



- 3つのKを達成しよう
- 活躍しよう
- 基礎・基本をしっかり身に付けよう
- 健康な心と体を育てよう

2学期を振り返って

今日の終業式をもって77日間にわたる2学期が終わります。

2学期は、大きな行事がたくさんありました。9月に新人戦。10月は合唱コンクールに資源回収。11月には2年職場体験や6組スポーツ交流会、親善音楽会。12月も6組の販売学習や3年生の普通救命講習、全校3者相談といった学校行事が行われました。

特に合唱コンクールでは、保護者の皆様にも子供達の生き生きと活動する姿をご覧いただけたかと思います。コンクールの公開に当たりましては、PTA役員の方をはじめ保護者の皆様、地域の皆様にも、多くのご協力をいただきました。ありがとうございました。

明日から14日間の冬休みが始まります。下の記事でも紹介しましたが、自由な時間の増えるこの時期、子供達が事件・事故に巻き込まれることのないよう、柳瀬中学校では交通安全教室、情報モラル教育・出前講座といった取り組みを行いました。1月8日に、皆さんの元気な顔が見られるのを楽しみにしています。

校外学習（1年生）

11月28日に1年生が校外学習に出かけました。東所沢駅で集合し携帯等を受け取った後、班ごとに東京駅まで移動して体調確認を含めたチェックを受けます。チェック場所は、2年後の修学旅行の集合場所です。チェックを受けた後は、また班ごとに上野公園へ向いました。上野公園周辺という限られた範囲ではありましたが、慣れない場所で自分達の立てた計画に沿って、施設の見学をしたり、昼食をとったりします。途中で迷ったり、買い物しようとしたら、想像以上にレジが混んでいて買えなかったり、昼食をとる予定のお店が見つからなかったり、様々なハプニングもありましたが、班員で協力して乗り越え、最後は笑顔で東所沢駅に到着しました。

交通安全教室

「スタントマンさんの貴重な事故現場再現を自分の目で見て、改めて交通事故がどれだけ身近で、どれだけ危険か理解できました。」

12月4日に行ったスケアード・ストレイト（直接怖い体験をするといった意味です）技法を用いた交通安全教室を見た生徒の感想です。自転車の並走や傘さし運転。スマホを見ながらの「ながら運転」といった日常ありそうな場面を想定し、少しぐらいなら大丈夫だろうという気持ちが、どんな結果を引き起こすのか、スタントマンさんの身を張った演技で目の当たりにしました。事故の再現場面が演じられるたび、生徒達から「アッ！」という声が挙がっていたのが印象的でした。私は、時速40kmの車が自転車をはねた時の衝撃が忘れられませんでした。



情報モラル教育・出前講座

12月9日、学校保健委員会の取り組みとして、情報モラル教育・出前講座が行われました。サイバーセキュリティを扱っているラックという会社の清水さんが、インターネットの便利さと危険性についてお話を下さいました。お話の中で、回転ずし店で醤油の注ぎ口をなめるなどして、SNSに投稿した少年の事例が出てきました。私もその話を聞いたことがありますが、その後投稿した少年に6700万円もの損害賠償が求められていることを今回の講座で知り驚きました。オーストラリアでは子供を守るため、16歳未満の子供のSNS利用を法律で制限したようですが、こうしたトラブルを防ぐチャンスは、投稿する前の1度。「発信しないこと」しかないと聞き、改めてネットトラブルの恐ろしさを感じました。